

## 第83回 メーデー各地のようす

### 和歌山県中央集会

4月28日、和歌山城砂の丸広場で第83回メーデー和歌山県中央集会が開催され



労働環境の改善を求めて

た。「日本を和歌山を元気に」を掲げ、「築こう働くことを軸とする希望と安心が集う和歌山集会」のスローガンのもと、連合和歌山の構成組織から約6000人が集まるなか、和歌山市ロックからも約80人が参加した。



狹山事件の真相をビラ配付で訴える

例年どおり、狹山事件の再審を求めるビラを参加者に配付し、49年前のメーデーに当日おきた事件であることや狹山事件の真相を訴えた。

式典

では古谷紀男連合和歌山会長が主催者を代表してあいさつし、来賓として仁坂吉伸和歌山県知事、岸

本周平衆議院議員、大橋建一和歌山市長らがあいさつした。式典終了後、市役所周辺と和歌山城の2コースに分かれ、デモ行進をおこなった。広場では、「愛のカンパ」として豪雨や震災被災地への募金、各組合の模擬店やコンサート、チャリティーバザーなど、さまざまなイベントがにぎやかにおこなわれた。

### 新宮東牟婁地方

第83回新宮東牟婁メーデー

ーが、昨年9月の台風12号

町立市野々小学校で開催された。

今回のメーデーは、2月に連合和歌山新宮東牟婁地域協議会と田辺西牟婁地域の開催となつた。

まだまだ水害被害の爪痕が残る会場周辺では、にぎわいを取り戻そうと東牟婁

協議会の統合により、那智勝浦町と田辺市の2会場で

の開催となつた。



新宮東牟婁のメーデーのようす

いられています。また、昨年のメーデーは『震災復興支援集会』として開催しました。その中で、私たちは

働く者の団結が復興・再生への大きな力となることを

あらためて確信しました。

私たちにはこれからも被災された人びとつながり、絆を深め、復興・再生を軸に

力をつくる」と力強いメーデー宣言を参加者全員で確認した。

**善明寺支部**の定期大会が5月26日善明寺文化会館でひらかれた。新役員は次のとおり。

支部長 中辻 繁樹  
副支部長 山田 年男  
書記長 山本 須美夫  
有本 博志

山本須美夫  
副支部長 山田 年男  
書記長 山本 須美夫  
有本 博志

古和田支部の定期大会が5月26日古和田会館でひらかれた。新役員は次のとおり。

いられています。また、昨年のメーデーは『震災復興支援集会』として開催しました。その中で、私たちは働く者の団結が復興・再生への大きな力となることをあらためて確信しました。

支援集会として開催しました。その中で、私たちは働く者の団結が復興・再生への大きな力となることをあらためて確信しました。

支援集会として開催しました。その中で、私たちは

働く者の団結が復興・再生への大きな力となることを

あらためて確信しました。



紀北メーデーのようす



紀北メーデーのようす

長い間、余りにもひどい差別と迫害にあった部落の人びとが1922年3月3日、京都岡崎公会堂に集まつた。「水平社宣言」には差別からの解放を願うさまざま思いや思想が盛り込まれている。本書は90年間に分けて、写真と解説文でたどっている。過去の歴史を学びながらの運動を考えるために活用できる一冊。



解放出版社

定価1500+税 ISBN978-4-7592-4124-2

長い間、余りにもひどい差別と迫害にあった部落の人びとが1922年3月3日、京都岡崎公会堂に集まつた。「水平社宣言」には差別からの解放を願うさまざま思いや思想が盛り込まれている。本書は90年間に分けて、写真と解説文でたどっている。過去の歴史を学びながらの運動を考えるために活用できる一冊。

解放出版社

定価1500+税 ISBN978-4-7592-4124-2

長い間、余り